

別紙

早川ゴム株式会社箕島工場温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

早川ゴム株式会社 箕島工場

(2) 事業所の所在地

広島県福山市箕島町南丘5351番地

(3) 業種

1933 工業用ゴム製品製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、令和2(2020)年度を基準年度とし、  
令和3(2021)年度から令和7(2025)年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況  
 《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	令和2年度 (2020)	令和7年度 (2025)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
エネルギー 起源 CO <sub>2</sub>	3896	3701 5.0	3944 +1.2	4045 +3.8			
非エネルギー 起源 CO <sub>2</sub>							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	加硫成型等高出力設備の稼働が増え、計画想定以上のエネルギーを使用したことで排出量増加となった。						

※ 削減率(c) = ((a) - (b)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果ガスの種類	基準年度 原単位(a)	目標年度 上段：原単位(b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	令和2年度 (2020)	令和7年度 (2025)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
エネルギー 起源 CO <sub>2</sub>							
非エネルギー 起源 CO <sub>2</sub>							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
温室効果ガス 総排出量							
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	0.507	0.482 5.0	0.499 1.6	0.4461 12.0			
実績に対する 自己評価	削減実績では、売上げ好調の為、原単位評価は目標達成できた。						

※ 削減率(c) = ((a) - (b)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	削減量等	具体的な取組
1	燃料使用量の削減	A重油の使用量を1%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ型熱源機器への更新</li> <li>・ドレン回収による廃熱の有効利用</li> <li>・配管、加熱設備の断熱と保温</li> <li>・蒸気供給圧力の適正化</li> </ul>
2	電力使用量の削減	電気の使用量を1%削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷暖房温度の適正管理</li> <li>・省エネ型電気機器への更新</li> <li>・高性能インバータ機器への更新</li> <li>・高効率照明器具への更新</li> <li>・休憩時の消灯の徹底</li> <li>・用水使用量の節約</li> <li>・工場屋根の採光</li> <li>・倉庫天幕の太陽光投下幕採用</li> </ul>
3			
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組

	項目	数値目標	具体的な取組

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。